

## IV 特別入試

### 1 推薦入試

全学部・学科・専攻で実施します。

#### (1) 出願要件

次のア又はイに該当し、かつ、ウ、エのいずれにも該当する者としてします。

ア 岡山県内の高等学校を平成30年3月卒業見込みの者

イ 岡山県外の高等学校を平成30年3月卒業見込みの者で、本人又は保護者が平成29年4月1日から引き続き岡山県内に住所を有しているもの

ウ 人物が優れ、志望する学部・学科・専攻に対し適性を有すると評価され、高等学校長が責任を持って推薦できる者で、合格した場合必ず入学することを確約できるもの

エ 各学部（又は学科・専攻）が定める次の要件に該当する者

学 部	要 件
保健福祉学部	(看護学科) 1 調査書の学習成績概評がA段階に属する者 2 推薦できる人数は、1高等学校につき2人までとします。  (栄養学科) 1 調査書の学習成績概評がA段階に属する者  (保健福祉学科) 1 調査書の全体の評定平均値が4.0以上である者 2 推薦できる人数は、1高等学校につき、社会福祉学専攻で2人まで、子ども学専攻で1人までとします。
情報工学部	1 次のいずれかに該当する者 (1) 調査書の学習成績概評がA段階に属する者 (2) 調査書の全体の評定平均値が3.6以上で、かつ、物理又は理数物理、数学Ⅲ又は理数数学Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅱ及び英語表現Ⅰを履修している者 2 推薦できる人数は、1高等学校につき本学部1学科当たり3人、計9人までとします。
デザイン学部	次のいずれかに該当する者 (1) 調査書の学習成績概評がA段階に属する者 (2) 調査書の全体の評定平均値が3.6以上で、かつ、デザインの分野において特に秀でていると認められる者

(注) 「高等学校を平成30年3月卒業見込みの者」には、「中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者」、「高等専門学校第3学年を平成30年3月修了見込みの者」及び「特別支援学校の高等部を平成30年3月卒業見込みの者」を含みます。

#### (2) 選抜日程

ア 出願期間 平成29年11月 1日(水)～平成29年11月 7日(火)

※ 出願書類等は、志願者ごとに所定の出願用封筒に入れた上で、高等学校長等がとりまとめ、高等学校が郵送により提出するものとします。

イ 試験日 平成29年11月23日(木)

### (3) 選抜方法

学 部	選 抜 方 法
保健福祉学部	書類（調査書及び推薦書）の審査、小論文（時間120分）及び面接により実施します。 なお、栄養学科の面接においては、一般教科（理科）に関する試問も行います。問題は、「化学基礎」及び「生物基礎」の2科目から出題します。ただし、これら2科目のうち1科目のみを履修している場合は、当該1科目からの出題とし、1科目当たりの問題数を2倍に行います。
情報工学部	書類（調査書及び推薦書）の審査及び面接により実施します。 なお、面接においては、一般教科（数学、英語及び理科）に関する試問も行います。理科の問題は、「物理基礎」及び「物理」から出題します。
デザイン学部	書類（調査書及び推薦書）の審査、実技（時間180分）及び面接により実施します。 なお、実技検査は、鉛筆デッサンとします。

(注) 1 平成30年度大学入試センター試験は課しません。

2 可否の判定に当たって、各学科・専攻の推薦入試募集人員による合格者の中に、「専門学科のうち職業系学科」又は「総合学科」を卒業する見込みの者がいない場合は、当該者のうち基準点以上の成績最上位者1人を別枠で合格者とします。

#### ・実技検査等の評価基準

##### ア 保健福祉学部

###### <看護学科>

小論文： 自然、社会、文化に関する課題について論述させ、理解力、思考力、文章表現力等を総合評価します。

面接： 個人面接を行い、出願書類を参考に関心、豊かな人間力、知識、教養、探求心等を総合評価します。

###### <栄養学科>

小論文： 自然、社会、文化に関する課題について論述させ、理解力、思考力、文章表現力等を総合評価します。

面接： 個人面接を行い、出願書類を参考にし、口頭試問（化学基礎又は生物基礎）も実施し、基礎的な知識に加えて表現力、判断力、学習意欲や多様な人々と協働して学ぶ態度等を総合評価します。

###### <保健福祉学科（社会福祉学専攻・子ども学専攻）>

小論文： 自然、社会、文化に関する課題について論述させ、理解力、思考力、文章表現力等を総合評価します。

面接： 個人面接を行い、各専攻に関連した知識、学習意欲、コミュニケーション能力、専門職としての適性を、評価するとともに、出願書類も参考にしながら、多様な人々と協働して学ぶ態度や福祉社会や地域社会に貢献する意欲等を総合評価します。

##### イ 情報工学部

面接： 個人面接を行い、一般教科（特に数学、物理、英語）の基礎学力、思考能力、適性、意欲、コミュニケーション能力等を総合評価します。

##### ウ デザイン学部

実技（鉛筆デッサン）： B3のケントボードに描かせ、デザイン工学科ではデザイン工学分野、造形デザイン学科では造形デザイン分野に必要な、観察力、構成力、描写力を総合評価します。

面接： 個人面接を行い、自然科学や社会科学、歴史などの幅広い学問に主体的に取り組めるよう、出願書類を参考に、高等学校あるいは中等学校で得た基礎学力、志望動機、学習意欲、デザインに対する適性、コミュニケーション能力等を、総合評価します。

#### (4) 実技検査等の配点

学部・学科・専攻		実技検査等	配点	配点合計
保健福祉学部	看護学科 保健福祉学科社会福祉学専攻 保健福祉学科子ども学専攻	小論文	200	300
		面接及び書類の審査	100	
	栄養学科	小論文	100	200
		面接及び書類の審査	100	
情報工学部		面接及び書類の審査	200	200
デザイン学部		実技（鉛筆デッサン）	100	200
		面接及び書類の審査	100	

#### (5) 合格者発表日

平成29年12月7日（木）

## 2 帰国生入試

全学部・学科・専攻で実施します。

#### (1) 出願要件

日本国籍を有する者又は日本国内の永住許可を得ている者のうち、外国の学校教育を受けた者で、次のア、イ、ウ、エ、オのいずれかに該当するもの

ア 外国において、学校教育における12年の課程を平成28年4月1日から平成30年3月31日までに修了した者及び修了見込みの者(注)、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

上記の12年の課程には、日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれるが、外国において最終学年を含めて2学年以上継続して学校教育を受けていることを必要とする。ただし、外国に設置されたものであっても日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を、外国において学校教育を受けたものとはみなさない。

イ 外国において、スイス民法典に基づく財団法人国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を平成28年又は平成29年に授与された者で、平成30年3月31日までに18歳に達するもの

ウ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成28年又は平成29年に得た者で、平成30年3月31日までに18歳に達するもの

エ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成28年又は平成29年に得た者で、平成30年3月31日までに18歳に達するもの

オ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を平成28年又は平成29年に得た者で、平成30年3月31日までに18歳に達するもの

(注) 大学入学資格として少なくとも12年の教育課程を基本とする国において、「飛び級」等により通算教育年数が12年に満たないで修了した者及び修了見込みの者を含みます。

#### (2) 選抜日程

ア 出願期間 平成29年11月 1日（水）～平成29年11月 7日（火）

イ 試験日 平成29年11月23日（木）

### (3) 選抜方法

学 部	選 抜 方 法
保健福祉学部	書類審査、小論文(時間120分)及び面接により実施します。 なお、面接においては、一般教科に関する試問も行います。
情報工学部	書類審査及び面接により実施します。 なお、面接においては、一般教科に関する試問も行います。
デザイン学部	書類審査、実技(時間180分)及び面接により実施します。 なお、実技検査は、鉛筆デッサンとします。

(注) 平成30年度大学入試センター試験は課しません。

#### ・実技検査等の評価基準

##### ア 保健福祉学部

小論文： 自然、社会、文化に関する課題について日本語で論述させ、日本語の理解力と文章表現力、思考力等を総合評価します。

面 接： 日本語による個人面接を行い、適正、意欲、一般教科の基礎学力、コミュニケーション能力等を総合評価します。ただし、面接の評価が著しく低い場合は、総得点にかかわらず不合格とすることがあります。

##### イ 情報工学部

面 接： 日本語による個人面接を行い、一般教科（特に数学、物理）の基礎学力、思考能力、適性、意欲、コミュニケーション能力等を総合評価します。

##### ウ デザイン学部

実 技（鉛筆デッサン）： B3のケントボードに描かせ、デザイン工学科ではデザイン工学分野、造形デザイン学科では造形デザイン分野に必要な、観察力、構成力、描写力を総合評価します。

面 接： 日本語による個人面接を行い、志望動機、学習意欲、デザインに対する適性、コミュニケーション能力等を、総合評価します。

### (4) 実技検査等の配点

学 部	実 技 検 査 等	配 点	配点合計
保健福祉学部	小論文	200	300
	面接及び書類の審査	100	
情報工学部	面接及び書類の審査	200	200
デザイン学部	実技(鉛筆デッサン)	100	200
	面接及び書類の審査	100	

### (5) 合格者発表日

平成29年12月7日(木)

### 3 私費外国人留学生入試

全学部・学科・専攻で実施します。

#### (1) 出願要件

次のア、イ、ウのいずれにも該当し、かつ、独立行政法人日本学生支援機構が実施する平成29年度日本留学試験及びTOEFL (iBT) を受験した者

ア 日本国籍を有しない者

イ 次のいずれかに該当する者

(ア) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(イ) スイス民法典に基づく財団法人国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を授与された者で、平成30年3月31日までに18歳に達するもの

(ウ) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成30年3月31日までに18歳に達するもの

(エ) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成30年3月31日までに18歳に達するもの

(オ) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者で、平成30年3月31日までに18歳に達するもの

ウ 出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）に定める「留学」の在留資格を有する者又は入学手続後に「留学」の在留資格を取得できる者

#### (2) 選抜日程

学部	出 願 期 間	試 験 日
保健福祉学部	平成30年1月9日(火)～平成30年1月11日(木)	平成30年3月12日(月)
情報工学部		平成30年2月25日(日)
デザイン学部		

#### (3) 選抜方法

入学者の選抜は、書類審査及び実技検査等により実施します。

学部・学科	書 類 審 査				実技検査等
	日 本 留 学 試 験			TOEFL (iBT)	
	科 目	出題の言語の指定	実施時期の指定		
保健福祉学部	日本語 理科(2科目選択) 数学(コース1)	日本語・英語 どちらでも可	6月・11月 どちらでも可	課す	小論文 (時間120分) 面接
情報工学部	日本語 理科(2科目選択 ・うち物理必須) 数学(コース2)	日本語のみ	6月・11月 どちらでも可	課す	面接
デザイン学部		日本語・英語 どちらでも可	11月のみ	課す	実 技 (鉛筆デッサン) (時間180分) 面接
デザイン工学科	日本語 理科(2科目選択) 数学(コース1)				
造形デザイン学科	日本語 総合科目 数学(コース1)				

(注) 1 平成30年度大学入試センター試験は課しません。

2 保健福祉学部及び情報工学部が実施する面接においては、一般教科に関する試問も行います。

・実技検査等の評価基準

ア 保健福祉学部

小論文： 自然、社会、文化に関する課題について日本語で論述させ、日本語の理解力と文章表現力、思考力等を総合評価します。

面接： 日本語による個人面接を行い、一般教科の基礎学力、思考能力、適正、意欲、コミュニケーション能力等を総合評価します。ただし、面接の評価が著しく低い場合は、総得点にかかわらず不合格にすることがあります。

イ 情報工学部

面接： 日本語による個人面接を行い、一般教科（特に数学、物理）の基礎学力、思考能力、適性、意欲、コミュニケーション能力等を総合評価します。

ウ デザイン学部

実技（鉛筆デッサン）： B3のケントボードに描かせ、デザイン工学科ではデザイン工学分野、造形デザイン学科では造形デザイン分野に必要な、観察力、構成力、描写力を総合評価します。

面接： 日本語による個人面接を行い、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、デザインに対する適性、コミュニケーション能力等を、総合評価します。

(4) 実技検査等の配点

学部・学科		実技検査等	配点	配点合計
保健福祉学部		日本留学試験	400	800
		TOEFL (iBT)	200	
		小論文	100	
		面接	100	
情報工学部		日本留学試験	400	1,000
		TOEFL (iBT)	200	
		面接	400	
デザイン学部	デザイン工学科	日本留学試験	400	1,000
		TOEFL (iBT)	200	
		実技（鉛筆デッサン）	200	
		面接	200	
	造形デザイン学科	日本留学試験	300	1,000
		TOEFL (iBT)	200	
		実技（鉛筆デッサン）	300	
		面接	200	

(注) 日本留学試験に科目ごとの配点はありません。

(5) 合格者発表日

学部	発表日
保健福祉学部	平成30年3月21日（水）
情報工学部 デザイン学部	平成30年3月 6日（火）